

令和7年9月3日

報道関係者各位

大阪府茨木市

永代町地区における地下水汚染への対応状況について

茨木市では、令和5年度の調査で永代町地区の地下水において要監視項目である PFOS 及び PFOA が指針値を超えて確認されました（令和6年3月7日報道提供、別添1のとおり）。これを受けて、当該井戸の周辺地域における地下水の水質調査等を実施した結果、周辺の地下水においても指針値の超過が確認された（令和6年8月30日報道提供、別添2のとおり）ことから、更に対象範囲を拡げ調査を実施した結果、下記のとおり指針値の超過は確認されませんでした。

記

1 周辺地域における地下水の利用状況調査

既報の竹橋町地区、片桐町地区の指針値を超えた井戸を中心とする概ね半径500メートルの範囲内（以下「周辺地域」といいます。）において井戸の所在を調査したところ、6本の井戸が確認され、飲用等の利用は確認されませんでした。

2 周辺地域における地下水の水質調査

汚染の拡がり把握するため、周辺地域において所在が確認された6本の井戸のうち1本の井戸において、地下水の水質調査を実施しました。

採取日：令和7年7月1日

分析結果日：令和7年7月17日

物質名	水質調査結果 (mg/L)	指針値 (mg/L以下)
	地点5 (上泉町)	
PFOS 及び PFOA	0.000036	0.00005

3 汚染原因の調査

周辺の事業場における有害物質の取り扱い状況について調査を実施しましたが、汚染原因となりうる事業場は確認されませんでした。

4 今後の対応

今後は、発端井戸において地下水質を監視していきます。

5 参考

PFOS 及び PFOA については別添3をご参照ください。